
Femtet2018.1.2 更新履歴

#

[A]: 機能追加

[M]: 機能変更

[B]: バグ修正

=====

M Coulomb 異なる名前の浮き電極同志が接した場合にそれらが同電位となるよう修正

M Curie 異なる名前の浮き電極同志が接した場合にそれらが同電位となるよう修正

M Rayleigh 圧電定数タブと導電率タブの整合が取れない場合にエラー処理を追加

=====

B モデラ 解析単位が um の場合に DXF インポートを実行するとインポートに失敗することがある不具合を修正

B モデラ ボディツリー幅変更後にスケッチコマンドを実行すると幅が変更前に戻る不具合を修正

B モデラ 2次元解析の奥行き厚み設定変更時に、プロジェクトツリーの同表示が更新されない不具合を修正

B 結果表示 結果テーブルを開くときに異常終了する不具合を修正

B 結果表示 変位図の補正倍率が指定長さのときにアニメーションで変形量が変わらない不具合を修正

B UI 2018.0 以前のバージョンで作成したプロジェクトで透磁率、誘電率の設定で指数が 0 でなかった場合に、指数が反映されない不具合を修正

- B Luvens 外部回路のスイッチ素子で切り替わり動作がおかしいことがある不具合を修正
- B Luvens コイル側面が磁気壁の場合に計算結果がおかしい不具合を修正
- B Luvens 回路図エディタの素子プロパティで、テーブル編集ダイアログの注釈表示不具合を修正
- B Hertz 電磁波解析指向性、周辺電磁界のグラフ表示で複素数の MAG/ANG 表示ができない不具合を修正
- B Hertz ポートに開放境界がついている場合にポートのアダプティブメッシュに失敗する不具合を修正
- B Solver 変形形状の結果をインポートして解析する機能を使用したときに出力ウィンドウに表示するよう修正
- B Galileo 加減速係数を 1 以下で設定した場合に強制変位が反映される反復回数が極端に増大する問題を改善
- B Galileo 熱過渡との連成解析で初期温度の分布設定オンの場合に時刻 0 秒の応力解析を実施するよう修正
- B Galileo 粘弾性（簡易設定）のファイル出力で基準温度が間違っただけで出力される不具合を修正
- B Galileo/Rayleigh 温度依存性ありの状態プロニー級数を設定しようとする不要なエラーダイアログが出る不具合を修正
- B Rayleigh 応力解析で弾性定数温度依存性を設定した状態で圧電解析に切り替えると計算がおかしくなる不具合を修正
- B Coulomb 3次元解析でワイヤボディの扱いが正しくない不具合を修正
- B Pythagoras 弾塑性マルチリニア材料（トータルひずみ・応力入力形式）のデスボディ材料のヤング率算出の不具合を修正

=====